

## 第30回例会報告(2月5日)

## 【出席報告】

・会員数 64名 ・出席数 45名 ・欠席数 19名  
 ・当日出席率 77.78% ・前々回修正出席率 100% 19回目  
 <欠席会員> 青野、原田、檜垣(圭)、飯、板脇、西本、野間、越智(務)、白石(天)、竹田、田中、八木  
 [免除会員] 原(真)、近藤(憲)、松本、中川、瀬野、曾我部、吉田  
 <1/22欠席補填> (1/20今治南) 天野、檜垣(圭)、板脇、笠間、近藤(正)、黒川、松木、西本、佐伯、  
 竹田、(1/22新橋) 八木、(1/31 I M) 玉井、渡辺(易)

会長報告・入会式 ~ 重松宗孝氏(重松建設(株) 代表取締役社長) ~

・平尾幹事より出席優秀者が発表され、渡邊会長より記念品が贈呈されました。  
 ・野口青楓ガバナー補佐より先日の I M のお礼状とお迎え花の写真を頂いています。

幹事報告・全日本 R C 会員名簿を購入希望の方は事務局までご連絡下さい。

・四国ガス様より創立90周年に際し「四国ガスこの10年」を頂いています。

・回覧物; 今治市国際交流協会より第5回交流会の案内、他

親睦活動委員会報告・今治3 R C 合同親睦ゴルフコンペの案内; 3月21日(日) 9:40 集  
 合、10:11 スタート、今治カントリークラブにて。申込締切は3月2日(火)です。

1分間スピーチ/笠間徹也会員・1月に子供とスノーボードに行った際、右手を骨折し  
 てしまった。初めてのスキーは30年以上前。最近では自分の滑れるコースをまず選ぶ  
 よう心がけている。怪我の理由は実力に合ったコースを選んでいるという安心感、  
 この体重そして運動不足だろう。今後も健康に気をつけて頑張っていきたい。

雑誌委員会報告/門田委員長・「ロータリーの友 2月号」の紹介

<横> P 10-11: 「矛盾から希望へ」 P 12: 「異文化の人々とのきずなを深める」 P  
 14-15: 「タイと日本の懸け橋に」 P 24-28: 「第3回ガバナー座談会」 P 50-51: 「地  
 区のたより」 <縦> P 4-8: 「南極・北極ひとりたび」など参考になります。

## I M 報告

\* 基調講演「国際ロータリーの奉仕の現況/中島治一郎氏」について: 玉井英俊会員  
 国際ロータリーの奉仕 = 「手を貸そう」。世界には 極貧  
 教育格差 健康の大きな3  
 つの問題がある。我々は諸問  
 題の原因を究明し手を差し  
 伸べる方法を考えていく必要がある。思いやり深い人間を仲間として増やしていくことがロ  
 ータリーの親睦。日本が範を示し世界に広げていこう。地域社会を豊かにするよう是非手  
 を貸していただきたい。

\* ミーティング第1部「手を貸そう... 職業奉仕・国際奉仕」について: 初田耕治郎会員  
 “自己の職業の正当な遂行が地域社会に対する義務であり、それがロータリアンとしての  
 職業奉仕ではないか”との多くの発言があった。また“ゴミを捨てるのではなくゴミを捨て  
 ない人を作るのがロータリアンである”との考えも示された。国際奉仕としてはポリオ撲  
 滅の街頭募金活動報告、および交換留学生制度の必要性を訴える意見があがった。

\* ミーティング第2部「手を貸そう... 社会奉仕・クラブ奉仕」について: 檜垣俊二会員  
 “奨学生を留学生に限らず国内の学生に広げては”との意見は“現在ある国・自治体・企  
 業等の奨学金制度の活用で対応。国内の学生は一層勉学を。”等、現行継続の意見が多く  
 出された。クラブ奉仕では、厳格なクラブ運営の中での会員増強への努力、地区大会での  
 出席率100%表彰の是非、会員卓話での職業紹介の考え方・方法等活発な討議がなされた。



## 次回例会(2月12日)

[ 国際奉仕委員会アワー ] 卓話; ジェームズ・マーク・カワバタ氏  
 (JETプログラム英語指導助手)

<会員誕生日> 坂本 昌平氏(2/18)

[ 献立 ; タイガー ]